タペット調整キット取扱説明書(飛行機用)

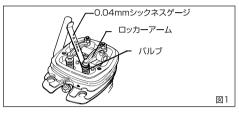
OS 4サイクルエンジンは、出荷前に適切なタペットのすきまに調整してありますので、調整の必要はありません。エンジンの部品を交換したり、調子が悪い場合のみ、次の要領で点検してください。

タペット調整キットの内容

- ·シックネスゲージ(0.04mm 0.1mm)
- 1.5mm六角レンチ
- ·5.0mmスパナ

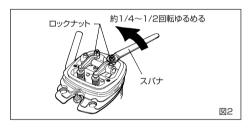
点検や調整は、必ずエンジンが完全に冷えている 状態で行ってください

- ◆ロッカーカバーを、六角レンチで取り外します。 プロペラを手でゆっくり運転方向に回すと圧縮が感じられます。 圧縮を感じ始めてから、プロペラを約1/4回転(90°)運転 方向に回した位置にします。この位置は、圧縮行程のピスト ン上死点付近になります。(ロッカーアームが両方とも動か ない位置)ドライブワッシャにTマークのついているエンジン では、そのTマークをエンジン上部にした位置を目安にしてく ださい。
- ◆バルブとロッカーアームの間にシックネスゲージを入れてすき間を調べます。0.04mmのゲージが入り、0.1mmのゲージが入らないのが普通です。(図1)しかし、工場出荷直後は両ゲージ共入らない場合もありますが異常ではありません。また、しばらく使用したエンジンで0.1mmのゲージが入ってもエンジンの調子が特に悪くなければ、あえて調整の必要はないでしょう。特にすきまが異常に大きい場合は次の順序で調整してください。





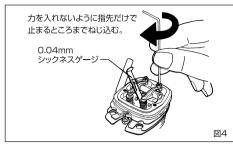
◆5mmスパナを使って調整ねじのロックナットを調整ねじの動く 程度(1/4~1/2回転)にゆるめます。



◆調整ねじの頭に合った工具 1.5mm六角レンチで、バルブとのすきまが大きくなるよう、反時計方向へ約1/2回転まわします。



◆0.04mmのゲージを、バルブとロッカーアームの間に入れ調整 ねじをゆっくり図4のように指先の力だけで止まるところまでね じ込みます。



◆六角レンチで、スパナをまわしても調整ねじが動かないよう固定 しながら、ロックナットを締め付けて、調整ねじを固定します。



◆ゲージを抜き取り、再度すきまを(図1)の要領で点検し、OKなら ロッカーカバーを取り付けます。

主意

ロックナットをゆるめる時、調整ねじも一緒にまわることがあります。ゆるめる前にロッカーアーム調整ねじに、1.5mm六角レンチを入れて位置を覚えておくと比較的、簡単に調整できます。

タペット調整キット取扱説明書(車用)

OS 4サイクルエンジンは、出荷前に適切なタペットのすきまに調整してありますので、調整の必要はありません。エンジンの部品を交換したり、調子が悪い場合のみ、次の要領で点検してください。

タペット調整キットの内容

- ·シックネスゲージ(0.04mm 0.1mm)
- ·1.5mm六角レンチ
- ·5.0mmスパナ

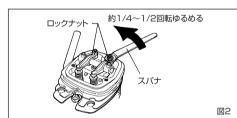
点検や調整は、必ずエンジンが完全に冷えている 状態で行ってください

- ◆ロッカーカバーを、六角レンチで取り外します。 フライホイルを手でゆっくり運転方向に回すと圧縮が感じられます。圧縮を感じ始めてから、フライホイルを約1/4回転(90°)運転方向に回した位置にします。この位置は、圧縮行程のピストン上死点付近になります。(ロッカーアームが両方とも動かない位置)
- ◆バルブとロッカーアームの間にシックネスゲージを入れてすき間を調べます。0.04mmのゲージが入り、0.1mm(FS-26S-C/CX)、0.14mm(FS-40S-C/CX)のゲージが入らないのが普通です。(図1)しかし、工場出荷直後は両ゲージ共入らない場合もありますが異常ではありません。(FS-26S-C/CX)また、しばらく使用したエンジンで0.1mmのゲージが入ってもエンジンの調子が特に悪くなければ、あえて調整の必要はないでしょう。特にすきまが異常に大きい場合は次の順序で調整してください。



「長時間使用して異常を感じなければ 0.14mm (2枚重ねてチェック) 位ま 」ではそのままでよい。

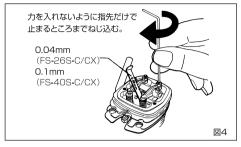
◆5mmスパナを使って調整ねじのロックナットを調整ねじの動く 程度(1/4~1/2回転)にゆるめます。



◆調整ねじの頭に合った工具1.5mm六角レンチで、バルブとのすきまが大きくなるよう、反時計方向へ約1/2回転まわします。



◆0.04mm (FS-26S-C/CX)、0.1mm (FS-40S-C/CX) のゲージを、バルブとロッカーアームの間に入れ調整ねじをゆっくり 図4のように指先の力だけで止まるところまでねじ込みます。



◆六角レンチで、スパナをまわしても調整ねじが動かないよう固定 しながら、ロックナットを締め付けて、調整ねじを固定します。



◆ゲージを抜き取り、再度すきまを(図1)の要領で点検し、OKならロッカーカバーを取り付けます。

ロックナットをゆるめる時、調整ねじも一緒にまわることがあります。ゆるめる前にロッカーアーム調整ねじに、1.5mm六角レンチを入れて位置を覚えておくと比較的、簡単に調整できます。

小川精機株式会社

〒546-0003 大阪市東住吉区今川3丁目6番15号 電話 (06) 6702-0225番(代) FAX (06) 6704-2722番 URL: http://www.os-engines.co.jp

タペット調整キット取扱説明書(飛行機用)

OS 4サイクルエンジンは、出荷前に適切なタペットのすきまに調整してありますので、調整の必要はありません。エンジンの部品を交換したり、調子が悪い場合のみ、次の要領で点検してください。

タペット調整キットの内容

- ·シックネスゲージ(0.04mm 0.1mm)
- ·1.5mm六角レンチ
- · 1.5mmスパナ

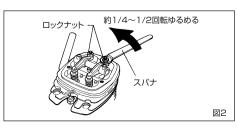
点検や調整は、必ずエンジンが完全に冷えている 状態で行ってください

- ◆ロッカーカバーを、六角レンチで取り外します。 プロペラを手でゆっくり運転方向に回すと圧縮が感じられます。 圧縮を感じ始めてから、プロペラを約1/4回転(90°)運転 方向に回した位置にします。この位置は、圧縮行程のピスト ン上死点付近になります。(ロッカーアームが両方とも動か ない位置)ドライブワッシャにTマークのついているエンジン では、そのTマークをエンジン上部にした位置を目安にしてく ださい。
- ◆バルブとロッカーアームの間にシックネスゲージを入れてすき間を調べます。0.04mmのゲージが入り、0.1mmのゲージが入らないのが普通です。(図1)しかし、工場出荷直後は両ゲージ共入らない場合もありますが異常ではありません。また、しばらく使用したエンジンで0.1mmのゲージが入ってもエンジンの調子が特に悪くなければ、あえて調整の必要はないでしょう。特にすきまが異常に大きい場合は次の順序で調整してください。





◆5mmスパナを使って調整ねじのロックナットを調整ねじの動く 程度(1/4~1/2回転)にゆるめます。



◆調整ねじの頭に合った工具1.5mm六角レンチで、バルブとのす きまが大きくなるよう、反時計方向へ約1/2回転まわします。



◆0.04mmのゲージを、バルブとロッカーアームの間に入れ調整 ねじをゆっくり図4のように指先の力だけで止まるところまでね じ込みます。



◆六角レンチで、スパナをまわしても調整ねじが動かないよう固定 しながら、ロックナットを締め付けて、調整ねじを固定します。



◆ゲージを抜き取り、再度すきまを(図1)の要領で点検し、OKならロッカーカバーを取り付けます。

注意

ロックナットをゆるめる時、調整ねじも一緒にまわることがあります。ゆるめる前にロッカーアーム調整ねじに、1.5mm六角レンチを入れて位置を覚えておくと比較的、簡単に調整できます。

タペット調整キット取扱説明書(車用)

OS 4サイクルエンジンは、出荷前に適切なタペットのすきまに調整してありますので、調整の必要はありません。エンジンの部品を交換したり、調子が悪い場合のみ、次の要領で点検してください。

タペット調整キットの内容

- ·シックネスゲージ(0.04mm 0.1mm)
- ·1.5mm六角レンチ
- ·5.0mmスパナ

点検や調整は、必ずエンジンが完全に冷えている 状態で行ってください

- ◆ロッカーカバーを、六角レンチで取り外します。 フライホイルを手でゆっくり運転方向に回すと圧縮が感じられます。圧縮を感じ始めてから、フライホイルを約1/4回転(90°) 運転方向に回した位置にします。この位置は、圧縮行程のピストン上死点付近になります。(ロッカーアームが両方とも動かない位置)
- ◆バルブとロッカーアームの間にシックネスゲージを入れてすき間を調べます。0.04mmのゲージが入り、0.1mm(FS-26S-C/CX)、0.14mm(FS-40S-C/CX)のゲージが入らないのが普通です。(図1)しかし、工場出荷直後は両ゲージ共入らない場合もありますが異常ではありません。(FS-26S-C/CX)また、しばらく使用したエンジンで0.1mmのゲージが入ってもエンジンの調子が特に悪くなければ、あえて調整の必要はないでしょう。特にすきまが異常に大きい場合は次の順序で調整してください。



「長時間使用して異常を感じなければ 0.14mm(2枚重ねてチェック)位ま ではそのままでよい。

0.14mm (FS-40S-C/CX) 0.1mm (FS-26S-C/CX) 0.04mm (FS-26S-C/CX) 0.1mm (FS-26S-C/CX) 0.1mm (FS-40S-C/CX) 0mm

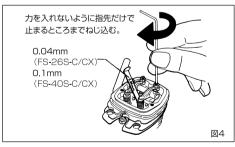
◆5mmスパナを使って調整ねじのロックナットを調整ねじの動く 程度(1/4~1/2回転)にゆるめます。

ロックナット 約1/4~1/2回転ゆるめる スパナ

◆ 調整ねじの頭に合った工具1.5mm六角レンチで、バルブとのすきまが大きくなるよう、反時計方向へ約1/2回転まわします。



◆0.04mm (FS-26S-C/CX)、0.1mm (FS-40S-C/CX) のゲージを、バルブとロッカーアームの間に入れ調整ねじをゆっくり 図4のように指先の力だけで止まるところまでねじ込みます。



◆六角レンチで、スパナをまわしても調整ねじが動かないよう固定しながら、ロックナットを締め付けて、調整ねじを固定します。



◆ゲージを抜き取り、再度すきまを(図1)の要領で点検し、OKならロッカーカバーを取り付けます。

主意

ロックナットをゆるめる時、調整ねじも一緒にまわることがあります。ゆるめる前にロッカーアーム調整ねじに、1.5mm六角レンチを入れて位置を覚えておくと比較的、簡単に調整できます。

小川精機株式会社

〒546-0003 大阪市東住吉区今川3丁目6番15号 電話 (06) 6702-0225番(代) FAX (06) 6704-2722番 URL: http://www.os-engines.co.jp

INSTRUCTIONS FOR USE OF O.S. VALVE ADJUSTING TOOL KIT(For Car)

ALL O.S. four-stroke engines have their valve(tappet) clearances correctly set before they leave the factory. However, if, after many hours of running time have been logged, a loss of power is detected, or if the engine has to be disassembled or repaired as a result of an accident, valve clearances should be checked and readjusted, as necessary, with the aid of the O.S. Valve Adjusting Tool Kit.

The kit comes in a plastic case and includes:

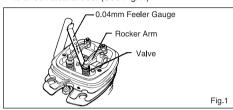
• Feeler gauge 0.04mm • Hex. key 1.5mm

• Feeler gauge 0.1mm • Wrench 5mm Note:

Valve clearances of all O.S. four-stroke-cycle engines must be checked and reset ONLY WHEN THE ENGINE IS COLD. Procedure is as follows:

(I)

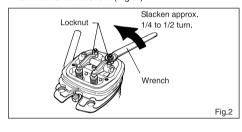
- Remove the cover from the rocker-box on top of the cylinderhead, using the correct size Allen hex key.
- 2.Turn the flywheel counter-clockwise until compression is first felt, then turn it futher quarter turn. At this point, both valves should be closed.
- 3. The standard valve clearance, on both inlet and exhaust valves, is between 0.04mm and 0.1mm(0.0015-0.004 inch), for FS-26S-C/CX, and 0.1mm and 0.14mm for FS-40S-C/CX. Measured between valve stem and rocker arm. Use the 0.04mm and 0.1mm feeler gauges to check clearances. (See Fig.1.)



Note:

If the gap is found to be less than 0.04mm, it is not necessary to readjust the clearance if the engine has good compression and starts easily. Equally, if the gap exceeds 0.1mm for FS-26S-C/CX and 0.14mm for FS-40S-C/CX but is not excessively larger it is not necessary to readjust the clearance if the engine runs satisfactorily.

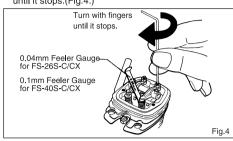
- (II) If a clearance is found to be outside either of these limits, it should be reset as follows.
- 1. Carefully loosen the locknut on rocker-arm 1/4-1/2 turn with 5mm wrench. (Fig.2.)



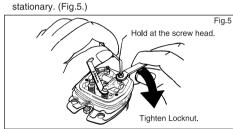
Turn adjusting-screw approx. 1/2 turn counter-clockwise to open gap, using appropriate tool -i.e. Allen hex key.(Fig.3.)



3.Insert 0.04mm for FS-26S-C/CX and 0.1mm gauge for FS-40S-C/CX feeler gauge between valve stem and rocker-arm and gently turn adjusting screw clockwise until it stops.(Fig.4.)



4.Re-tighten locknut while holding adjusting screw stationary. (Fig.5.)



- 5. Remove 0.04mm feeler, rotate prop through two revolutions and recheck gap.
- 6. If clearance is correct, loosen the locknut on the other rocker-arm and repeat steps 1 to 5 above. Finally, replace rocker box cover.

Remember:

Excessive valve clearance will cause loss of power, due to valve (s) not opening sufficiently. On the other hand, a total loss of clearance may cause difficult starting due to valves not closing properly, resulting in loss of compression.

D.S. ENGINES MFG.CO.,LTD.

6-15 3-Chome Imagawa Higashisumiyoshi-ku Osaka 546-0003, Japan TEL. (06) 6702-0225 FAX. (06) 6704-2722 URL: http://www.os-engines.co.jp

INSTRUCTIONS FOR USE OF O.S. VALVE ADJUSTING TOOL KIT(For Aircraft)

ALL O.S. four-stroke engines have their valve(tappet) clearances correctly set before they leave the factory. However, if, after many hours of running time have been logged, a loss of power is detected, or if the engine has to be disassembled or repaired as a result of an accident, valve clearances should be checked and readjusted, as necessary, with the aid of the O.S. Valve Adjusting Tool Kit.

The kit comes in a plastic case and includes:

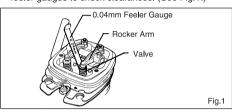
- Feeler gauge 0.04mm Hex. key 1.5mm
- Feeler gauge 0.1mm Wrench 5mm

Note:

Valve clearances of all O.S. four-stroke-cycle engines must be checked and reset ONLY WHEN THE ENGINE IS COLD. Procedure is as follows:

(I)

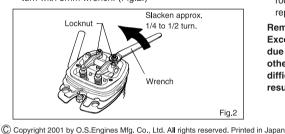
- 1.Remove the cover from the rocker-box on top of the cylinderhead, using the correct size Allen hex key.
- 2.Turn the propeller counter-clockwise until compression is first felt, then turn it futher quarter turn. At this point, both valves should be closed. (If the prop driver ('drive hub') of your engine is engraved with a letter 'T', this mark should now be at the top.)
- 3. The standard valve clearance, on both inlet and exhaust valves, is between 0.04mm and 0.1mm(0.0015-0.004 inch), measured between valve stem and rocker arm. Use the 0.04mm and 0.1mm feeler gauges to check clearances. (See Fig.1.)



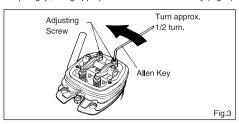
Note:

If the gap is found to be less than 0.04mm, it is not necessary to readjust the clearance if the engine has good compression and starts easily. Equally, if the gap exceeds 0.1mm but is not more than 0.14mm (i.e. the thickness of both feeler gauges inserted together), it is not necessary to readjust the clearance if the engine runs satisfactorily.

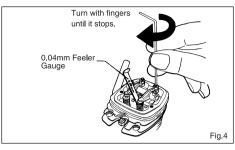
- (II) If a clearance is found to be outside either of these limits, it should be reset as follows.
- 1. Carefully loosen the locknut on rocker-arm 1/4-1/2 turn with 5mm wrench. (Fig.2.)



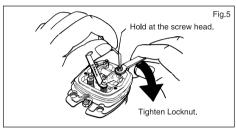
Turn adjusting-screw approx. 1/2 turn counter-clockwise to open gap, using appropriate tool -i.e. Allen hex key.(Fig.3.)



 Insert 0.04mm feeler gauge between valve stem and rocker-arm and gently turn adjusting screw clockwise until it stops.(Fig.4.)



 Re-tighten locknut while holding adjusting screw stationary. (Fig.5.)



- Remove 0.04mm feeler, rotate prop through two revolutions and recheck gap.
- 6.If clearance is correct, loosen the locknut on the other rocker-arm and repeat steps 1 to 5 above. Finally, replace rocker box cover.

Remember:

Excessive valve clearance will cause loss of power, due to valve (s) not opening sufficiently. On the other hand, a total loss of clearance may cause difficult starting due to valves not closing properly, resulting in loss of compression.

080101

INSTRUCTIONS FOR USE OF O.S. VALVE ADJUSTING TOOL KIT(For Car)

ALL O.S. four-stroke engines have their valve(tappet) clearances correctly set before they leave the factory. However, if, after many hours of running time have been logged, a loss of power is detected, or if the engine has to be disassembled or repaired as a result of an accident, valve clearances should be checked and readjusted, as necessary, with the aid of the O.S. Valve Adjusting Tool Kit.

The kit comes in a plastic case and includes:

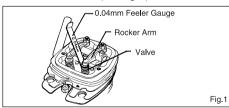
• Feeler gauge 0.04mm • Hex. key 1.5mm • Feeler gauge 0.1mm • Wrench 5mm

• Feele

Valve clearances of all O.S. four-stroke-cycle engines must be checked and reset ONLY WHEN THE ENGINE IS COLD. Procedure is as follows:

(I)

- 1.Remove the cover from the rocker-box on top of the cylinderhead, using the correct size Allen hex key.
- Turn the flywheel counter-clockwise until compression is first felt, then turn it futher quarter turn. At this point, both valves should be closed.
- 3. The standard valve clearance, on both inlet and exhaust valves, is between 0.04mm and 0.1mm(0.0015-0.004 inch), for FS-26S-C/CX, and 0.1mm and 0.14mm for FS-40S-C/CX. Measured between valve stem and rocker arm. Use the 0.04mm and 0.1mm feeler gauges to check clearances. (See Fig.1.)



Note:

If the gap is found to be less than 0.04mm, it is not necessary to readjust the clearance if the engine has good compression and starts easily. Equally, if the gap exceeds 0.1mm for FS-26S-C/CX and 0.14mm for FS-40S-C/CX but is not excessively larger it is not necessary to readjust the clearance if the engine runs satisfactorily.

(II) If a clearance is found to be outside either of these limits, it should be reset as follows.

1. Carefully loosen the locknut on rocker-arm 1/4-1/2

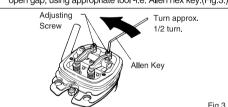
turn with 5mm wrench. (Fig.2.)

Slacken approx.
1/4 to 1/2 turn.

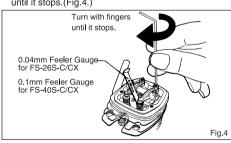
Wrench

Fig.2

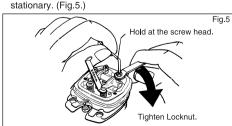
Turn adjusting-screw approx. 1/2 turn counter-clockwise to open gap, using appropriate tool -i.e. Allen hex key.(Fig.3.)



3.Insert 0.04mm for FS-26S-C/CX and 0.1mm gauge for FS-40S-C/CX feeler gauge between valve stem and rocker-arm and gently turn adjusting screw clockwise until it stops.(Fig.4.)



 Re-tighten locknut while holding adjusting screw stationary. (Fig.5.)



- 5. Remove 0.04mm feeler, rotate prop through two revolutions and recheck gap.
- If clearance is correct, loosen the locknut on the other rocker-arm and repeat steps 1 to 5 above. Finally, replace rocker box cover.

Remember:

Excessive valve clearance will cause loss of power, due to valve (s) not opening sufficiently. On the other hand, a total loss of clearance may cause difficult starting due to valves not closing properly, resulting in loss of compression.

O.S. ENGINES MFG.CO.,LTD.

6-15 3-Chome Imagawa Higashisumiyoshi-ku Osaka 546-0003, Japan TEL. (06) 6702-0225 FAX. (06) 6704-2722 URL: http://www.os-engines.co.jp

INSTRUCTIONS FOR USE OF O.S. VALVE ADJUSTING TOOL KIT(For Aircraft)

ALL O.S. four-stroke engines have their valve(tappet) clearances correctly set before they leave the factory. However, if, after many hours of running time have been logged, a loss of power is detected, or if the engine has to be disassembled or repaired as a result of an accident, valve clearances should be checked and readjusted, as necessary, with the aid of the O.S. Valve Adjusting Tool Kit.

The kit comes in a plastic case and includes:

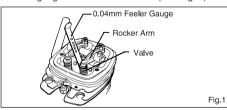
- Feeler gauge 0.04mm Hex. key 1.5mm
- Feeler gauge 0.1mm Wrench 5mm

Note

Valve clearances of all O.S. four-stroke-cycle engines must be checked and reset ONLY WHEN THE ENGINE IS COLD. Procedure is as follows:

(I)

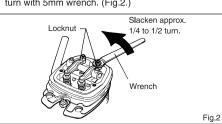
- Remove the cover from the rocker-box on top of the cylinderhead, using the correct size Allen hex key.
- 2. Turn the propeller counter-clockwise until compression is first felt, then turn it futher quarter turn. At this point, both valves should be closed. (If the prop driver ('drive hub') of your engine is engraved with a letter 'T', this mark should now be at the top.)
- 3.The standard valve clearance, on both inlet and exhaust valves, is between 0.04mm and 0.1mm(0.0015-0.004 inch), measured between valve stem and rocker arm. Use the 0.04mm and 0.1mm feeler gauges to check clearances. (See Fig.1.)



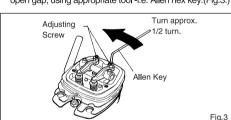
Note:

If the gap is found to be less than 0.04mm, it is not necessary to readjust the clearance if the engine has good compression and starts easily. Equally, if the gap exceeds 0.1mm but is not more than 0.14mm (i.e. the thickness of both feeler gauges inserted together), it is not necessary to readjust the clearance if the engine runs satisfactorily.

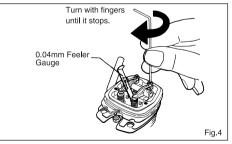
- (II) If a clearance is found to be outside either of these limits, it should be reset as follows.
- 1. Carefully loosen the locknut on rocker-arm 1/4-1/2 turn with 5mm wrench. (Fig.2.)



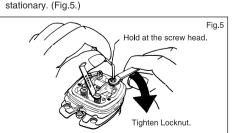
2. Turn adjusting-screw approx. 1/2 turn counter-clockwise to open gap, using appropriate tool -i.e. Allen hex key.(Fig.3.)



 Insert 0.04mm feeler gauge between valve stem and rocker-arm and gently turn adjusting screw clockwise until it stops.(Fig.4.)



- A.Re-tighten locknut while holding adjusting screw



- 5. Remove 0.04mm feeler, rotate prop through two revolutions and recheck gap.
- If clearance is correct, loosen the locknut on the other rocker-arm and repeat steps 1 to 5 above. Finally, replace rocker box cover.

Remember:

Excessive valve clearance will cause loss of power, due to valve (s) not opening sufficiently. On the other hand, a total loss of clearance may cause difficult starting due to valves not closing properly, resulting in loss of compression.